日本山村硝子
NIHON YAMAMURA GLASS

NEWS RELEASE
2025 年 8 月 28 日

猛暑や豪雨、天候に左右されない“安定供給”で、野菜の価格高騰を解決へ
”未来の食卓”の救世主 植物工場「きらきらベジ」、SNS キャンペーンを開催
～未来の食を考える『#こんな野菜があったらいいな選手権』～

日本山村硝子株式会社（本社：兵庫県尼崎市、代表取締役 社長執行役員：山村 昇、以下 当社）が運営する植物工場野菜ブランド「きらきらベジ」は、消費者の皆様と共に未来の食を考えるSNS キャンペーン『#こんな野菜があったらいいな選手権』を 2025 年 8 月 28 日（木）～ 2025 年 9 月 18 日（木）の期間限定で開催します。

■SNS キャンペーン概要

- **企画名：** 『#こんな野菜があったらいいな選手権』
- **概要 ：** 「苦くないケール」を実現した私達と一緒に、あったら嬉しい「未来の野菜」のアイデアを募集します。集まったアイデアは今後の新しい商品開発として活用します。
- **期間 ：** 2025 年 8 月 28 日（木）～2025 年 9 月 18 日（木）
- **賞品 ：** 優秀賞に選ばれた 10 名様に「きらきらベジ スペシャル詰め合わせセット」を贈呈

● Instagram からの応募方法

1. きらきらベジ公式 Instagram アカウント **@kiravege_official** をフォロー。
2. 本キャンペーンの投稿のコメント欄にハッシュタグ「**#こんな野菜があったらいいな選手権**」「**#きらきらベジ**」の 2 つを付けて、あなたのアイデアを投稿してください。

● X（旧 Twitter）からの応募方法

1. きらきらベジ公式 X アカウント **@kiravege_official** をフォロー。
2. 本キャンペーンの投稿をリポスト（リツイート）。
3. ハッシュタグ「**#こんな野菜があったらいいな選手権**」を付けて、あなたのアイデアを引用リポスト、または新規投稿してください。

■「きらきらベジ」について

「きらきらベジ」は、当社で研究開発を行い、グループ会社の山村ＪＲ貨物きらベジステーション株式会社で生産する植物工場野菜のブランドです。
お客様の健康をサポートすることをコンセプトとした高栄養野菜と、気候変動の影響で供給不足となりやすい葉物野菜を中心に商品を展開しています。
スーパーフード「ケール」の生産を主力としており、独自の栽培技術で特定の栄養価を高めた栄養機能食品、機能性表示食品のシリーズも取り揃えています。

● 天候リスクを克服する「きらきらベジ」の安定供給力

※イメージ

昨今問題となっている、夏の猛暑や局地的な豪雨といった異常気象は、農作物の育成に強い影響をもたらしています。特に葉物野菜は天候の影響を受けやすく、供給量の減少による「品切れ」や、市場価格の「高騰」は、食品業界関係者だけでなく、消費者にも重い負担となっています。

「きらきらベジ」は、IT 技術を駆使した完全閉鎖型の植物工場で栽培しています。光、温度、水などを精密に管理することで、季節や天候に左右されない安定供給を実現しました。主力商品のケールは、独自の栽培技術により、一般的にイメージされる苦味やえぐみが少なく生で食べられる点が特長です。農薬不使用で衛生的なため、小さなお子様からお年寄りまで安心してお召し上がりいただけます。

当社と植物工場のこれまでについての詳細は、以下のサイトをご覧ください。
https://prtimes.jp/story/detail/0bK30pH0Qnb

■ 関連ページ

きらきらベジ　ネットショップ　https://www.kiravege.jp/
きらきらベジ　楽天市場店　https://www.rakuten.co.jp/kiravege/
きらきらベジ公式 Instagram　https://www.instagram.com/kiravege_official/

■本件に関するお問い合わせ先

日本山村硝子株式会社　植物事業部
TEL: 06-4300-6124
または Web サイト内お問い合わせフォーム　https://www.yamamura.co.jp/inquiry/